

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場会社名 横浜ゴム株式会社

上場取引所 東 大名

 コード番号 5101 URL <http://www.yrc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 南雲 忠信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長

(氏名) 森田 史夫

TEL 03-5400-4520

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	95,177	△22.7	△4,078	—	△2,650	—	△1,769	—
21年3月期第1四半期	123,147	—	4,118	—	6,264	—	2,909	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△5.28	—
21年3月期第1四半期	8.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	472,381	149,791	30.8	434.13
21年3月期	473,376	144,159	29.6	417.45

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 145,514百万円 21年3月期 139,923百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	4.00	10.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		4.00	—	6.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	220,000	△14.3	△3,000	—	△7,000	—	△8,000	—	△23.87
通期	490,000	△5.3	17,000	32.7	12,000	—	7,000	—	20.88

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	342,598,162株	21年3月期	342,598,162株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	7,412,103株	21年3月期	7,408,825株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	335,186,946株	21年3月期第1四半期	335,245,427株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）における世界経済は、中国等一部の市場、あるいは一部の産業において需要が回復する兆しはあるものの、全体としては昨年からの危機的状況が続いています。わが国においても製造業は前年比で大幅な減産を余儀なくされ、消費も停滞する等、非常に厳しい市場環境となりました。

タイヤ業界を取り巻く環境についても、国内・米国を中心に需要減退が進み、自動車業界の大幅な減産の影響を強く受け、非常に厳しい状況となりました。

こうした状況のもとで、当社グループは、更なる経費削減等、危機的状況への対応を継続して進めるとともに、需要減の中でも販売シェアを向上すべく、積極的な販売施策を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の連結売上高は951億77百万円（前年同期比22.7%減）、連結営業損失は40億78百万円（前年同期は41億18百万円の利益）、連結経常損失は26億50百万円（前年同期は62億64百万円の利益）、連結四半期純損失は17億69百万円（前年同期は29億9百万円の利益）となりました。

タイヤ事業の売上高は738億4百万円（前年同期比20.6%減）、営業損失は36億30百万円（前年同期は32億42百万円の利益）となりました。ロシア、中国など一部の国については堅調に推移したものの、他の国については、昨年10月以降の世界同時不況の影響による急激な需要低迷や為替の影響を受け、国内においても新車用タイヤの需要減等が響き、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

MB事業の売上高は213億72百万円（前年同期比29.2%減）、営業損失は4億66百万円（前年同期は10億8百万円の利益）となりました。マリンホース、航空機用化粧室ユニットなどの売上は堅調に推移したものの、経済環境の悪化による需要の落ち込みや為替の影響などにより、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は4,723億81百万円となり、前期末に比べ9億94百万円減少しました。これは、投資有価証券の時価評価による増加があったものの、売上債権が減少したことによるものです。

負債は3,225億90百万円となり、前期末に比べ66億26百万円減少しました。これは、有利子負債の増加があったものの、買入債務等が減少したことによるものです。

純資産合計は、1,497億91百万円となり、前期末に比べ56億31百万円増加しました。これは、配当金の支払いがあったものの、株価および為替相場変動の影響により評価・換算差額等が増加したことによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回予想（平成21年5月12日）から変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

## ② 固定資産の減価償却費の算定方法

一部の連結子会社においては、固定資産の年度中の取得、売却または除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

## ③ 法人税等ならびに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がなく、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,251	16,274
受取手形及び売掛金	76,472	91,103
商品及び製品	62,892	61,392
仕掛品	8,983	8,588
原材料及び貯蔵品	16,040	16,995
その他	19,100	18,151
貸倒引当金	△877	△1,007
流動資産合計	199,863	211,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	60,159	59,692
機械装置及び運搬具(純額)	81,423	77,263
その他(純額)	55,729	57,337
有形固定資産合計	197,312	194,294
無形固定資産		
投資その他の資産	1,420	1,442
投資有価証券	52,693	43,869
その他	22,282	23,847
貸倒引当金	△1,190	△1,574
投資その他の資産合計	73,785	66,141
固定資産合計	272,518	261,878
資産合計	472,381	473,376
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,498	71,384
1年内償還予定の社債	10,000	—
コマーシャル・ペーパー	11,000	19,000
短期借入金	112,468	93,186
未払法人税等	689	1,608
役員賞与引当金	74	54
その他	30,942	42,101
流動負債合計	224,672	227,335
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	41,011	37,193
退職給付引当金	17,279	17,448
その他	19,627	17,239
固定負債合計	97,918	101,881
負債合計	322,590	329,217

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,952	31,952
利益剰余金	80,162	83,272
自己株式	△4,700	△4,699
株主資本合計	146,323	149,434
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,294	7,966
為替換算調整勘定	△14,104	△17,478
評価・換算差額等合計	△809	△9,511
少数株主持分	4,276	4,235
純資産合計	149,791	144,159
負債純資産合計	472,381	473,376

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	123,147	95,177
売上原価	86,187	71,127
売上総利益	36,960	24,049
販売費及び一般管理費	32,842	28,128
営業利益又は営業損失(△)	4,118	△4,078
営業外収益		
受取利息	73	30
受取配当金	916	474
為替差益	1,891	1,512
その他	658	590
営業外収益合計	3,540	2,607
営業外費用		
支払利息	889	740
その他	504	438
営業外費用合計	1,394	1,179
経常利益又は経常損失(△)	6,264	△2,650
特別利益		
投資有価証券売却益	—	705
貸倒引当金戻入額	—	267
特別利益合計	—	973
特別損失		
固定資産除売却損	19	71
たな卸資産評価損	505	—
特別損失合計	525	71
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,738	△1,748
法人税等	2,744	117
少数株主利益又は少数株主損失(△)	84	△96
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,909	△1,769

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日) (単位:百万円)

	タイヤ	MB	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	92,951	30,196	123,147	—	123,147
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	5,176	5,197	(5,197)	—
計	92,972	35,372	128,345	(5,197)	123,147
営 業 利 益	3,242	1,008	4,251	(133)	4,118

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) (単位:百万円)

	タイヤ	MB	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	73,804	21,372	95,177	—	95,177
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	2,988	2,997	(2,997)	—
計	73,814	24,361	98,175	(2,997)	95,177
営 業 損 失 (△)	△ 3,630	△ 466	△ 4,097	18	△ 4,078

(注)

1. 事業区分は売上集計区分によるもので、主要事業としてのタイヤと非タイヤ事業からなるMBとしております。

2. 各事業の主要な製品

事業区分	主 要 製 品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用などの 各種タイヤ・チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
MB	コンベヤベルト、ゴム板、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、型物、空気バネ、 ハイウェイジョイント、橋梁用ゴム支承、ビル用免震積層ゴム、防水材、止水材、防音・防振商品、 接着剤、シーリング材、スポーツ用品、航空機用燃料タンク、シール、音響材、プリプレグ、 民間航空機用化粧室ユニット・飲料水タンク、各種ハニカム商品、金属ダクト、オイルタンク、 断熱材、バルブ、継手、シーリングコンパウンド、Vバンドカップリング、フレックスカップリング、 電磁波シールド材、情報処理サービス、不動産賃貸等

(所在地別セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日) (単位:百万円)

	日本	北米	アジア	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	86,146	23,121	5,609	8,270	123,147	—	123,147
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,675	319	9,933	—	27,927	(27,927)	—
計	103,821	23,440	15,543	8,270	151,075	(27,927)	123,147
営 業 利 益	1,789	1,335	1,022	373	4,520	(402)	4,118

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日) (単位:百万円)

	日本	北米	アジア	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	65,956	18,253	4,126	6,840	95,177	—	95,177
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,227	11	8,409	—	22,648	(22,648)	—
計	80,184	18,265	12,535	6,840	117,825	(22,648)	95,177
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,801	△ 1,103	100	27	△ 2,775	(1,303)	△ 4,078

(注)

1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北 米 …… 米国、カナダ

ア ジ ア …… フィリピン、タイ、中国、台湾

そ の 他 …… 大洋州、欧州

(海外売上高)

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日) (単位:百万円)

	北米	その他	計
I 海外売上高	25,397	30,710	56,108
II 連結売上高			123,147
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	20.6	24.9	45.6

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日) (単位:百万円)

	北米	その他	計
I 海外売上高	18,620	21,175	39,795
II 連結売上高			95,177
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	19.6	22.2	41.8

(注)

1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北 米 …… 米国、カナダ

その他 …… 大洋州、欧州、アジア等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。